



どんな楽しいことが待っているかな？先生やお友達と楽しく遊びましょう♪

▼石神幼稚園・入園式(4月10日)

Contents [4月の主な話題]

- 県内初！「東海村生物多様性地域戦略」を策定しました…………… 2
 - 新副村長・村議会議員を紹介しします…………… 4
- 青少年育成東海村民会議事業の参加者・ボランティア募集…………… 4
 - ず〜むあっぷ「まちの風景」…………… 5
 - いんぷおめーしょん…………… 6
- ふるさと歴訪(自然を探して) / 木登りカニを見た…………… 12

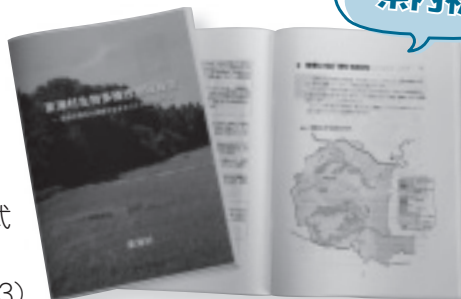
自然の恵みが持続するまちづくりに向けて策定！

「東海村生物多様性地域戦略」

県内初！

村では、生物多様性の保全・再生と、生物多様性がもたらす自然の恵みが持続する環境価値の高いまちづくりを進めるため、今までの暮らしや社会経済、土地利用のあり方を見直し、この度、県内で初めて「東海村生物多様性地域戦略」を策定しました。今回は、この戦略の概要をご紹介します。なお、内容の詳細は、環境政策課(役場行政棟4階)または、村公式ホームページでもご覧いただけます。

【問い合わせ】環境政策課環境計画推進担当(☎282-1711 内線1453)



なぜ今、生物多様性の保全が必要？

地球上には、私たち人間を含め、さまざまな生物が生息し、生態系を形成しています。「生物多様性」とは、このようにたくさん生物が生息することです。全ての生物は、何らかの関わりをもつて生命の連鎖を構成しており、私たちの命や暮らしの基盤となっています。

しかし、私たちの生活や産業を成り立たせてきた生物多様性は、高度経済成長期以降▽人間活動や開発▽自然への適切な手入れがされないこと▽外来種や化学物質による生態系のかく乱などによって、その多くが失われ、自然の恵みも失われつつあります。

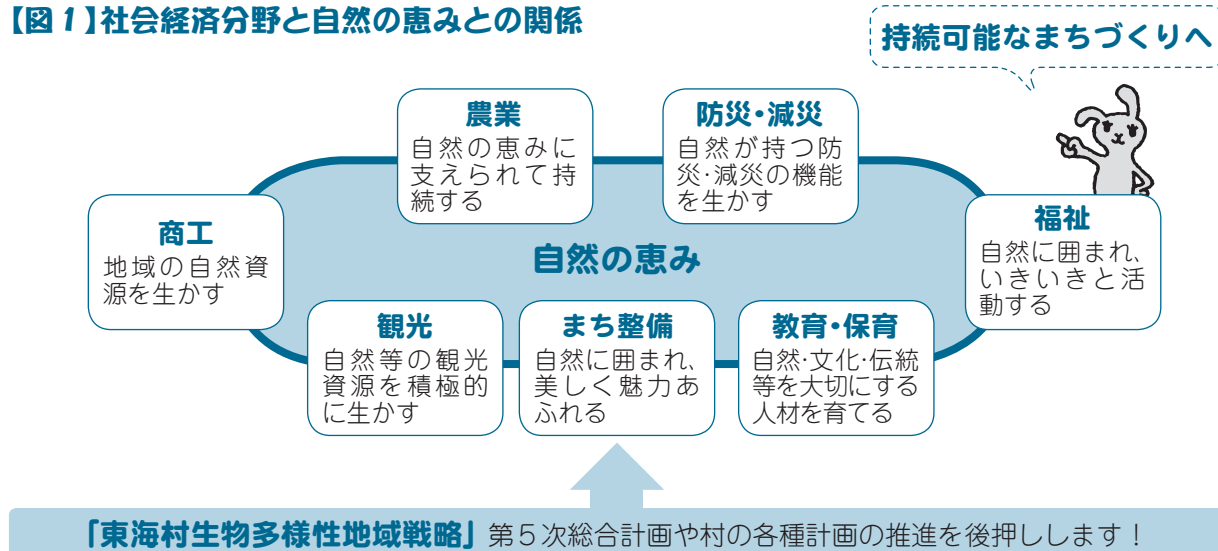
戦略の位置付け

この戦略は、「第2次東海村環境基本計画」をはじめとする村の各種計画、そして第5次総合計画の推進を下から支え、後押しするものとして位置付けています(図1参照)。

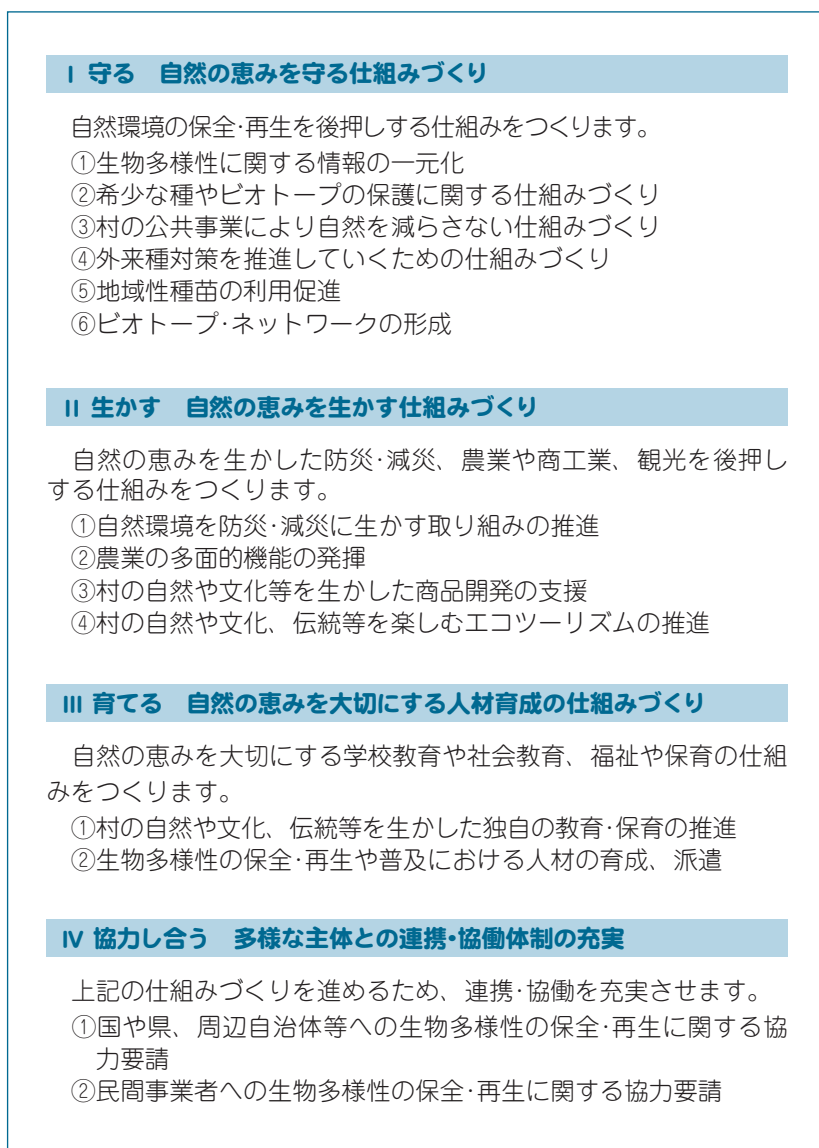
目標は50年後、孫の世代に向けて

生物多様性の保全・再生と、自然の恵みが持続する社会経済への転換を目指すためには、自然の回復速度も考慮した、長期的な視野に基づいた取り組みの継続が必要となります。そこで、目標年を50年後に設定し、本村に生まれた子どもたちの孫の世代に、自然と共存する持続可能な東海村が実現していることを目指します。

【図1】社会経済分野と自然の恵みとの関係



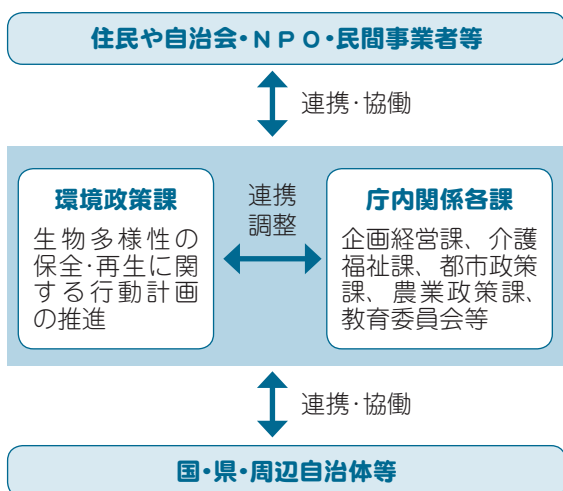
【図2】行動計画の体系



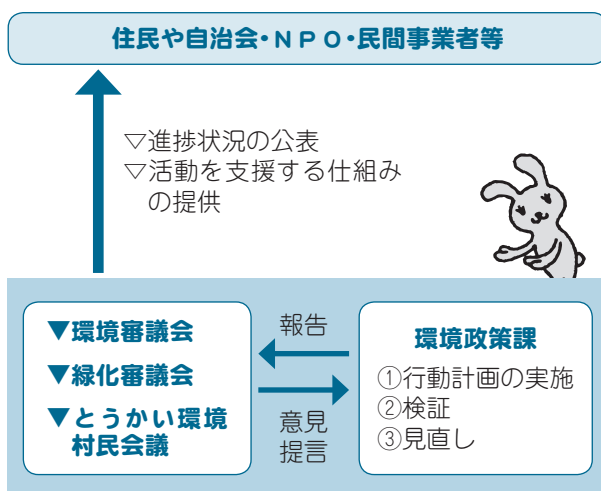
行動計画
 「守る」「生かす」「育てる」「協力し合う」の4つの視点に立ち、各行動計画を力強く展開していきます(図2参照)。
戦略の進め方
 戦略を進めていくためには、村はもちろん、住民の皆さんや自治会、NPO、学校、民間

事業者等の各主体がそれぞれの役割を担いつつ、連携・協働して取り組むことが大切です(図3、図4参照)。また、50年後の目標に向けて、短期(5年後)・中期(6～10年後)・長期(11年後以降)のスケジュールに基づき、今年度は、まず村民の皆さんにこの戦略を周知するとともに、短期目標である「自然の恵みが持続するまちづくり」に向けた仕組みづくりについて検討します。

【図3】推進体制



【図4】進管理体制



新副村長を紹介します



したら たかひさ
設楽 隆久 副村長

53歳。1981年に国土交通省入省。関東地方整備局道路管理課長補佐、中日本高速道路株式会社東京工事事務所副所長等を歴任。

このたび、3月議会でご同意をいただき、副村長に就任いたしました。微力ではございますが、これまでの経験を基に、全力で村長を補佐し、住民の皆様の目線に立って精一杯努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新村議会議長を紹介します



すずき のぼる
鈴木 昇 議長

62歳。無所属。
5期目。照沼在住。
※なお、副議長は引き続き大内則夫議員が務めます。

議員各位のご推挙により議長に就任いたしました。身に余る光栄と存じております。「持続可能なまちづくり」を推進し、議長として本村発展と住民福祉の向上に職責を全ういたします。村民の皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

青少年育成東海村民会議事業の参加者・ボランティア募集



実行委員・スタッフ募集

- 対 象** 村内在住・在勤で18歳以上、子ども好きの方(高校生を除く)
- そ の 他** ▽下記の活動日は、事業実施日であり、この他に実行委員会・スタッフ会議等があります。
▽申し込み期限等、詳細はお問い合わせください。

【「母と子のサロン」実行委員】

0歳児(第1子)とその母親を対象に、育児についての情報交換や友達づくりのサポートなどを行います。

- 期 日** 5月30日(金)、6月6日(金)・14日(土)・20日(金)・27日(金)、10月24日(金)・31日(金)、11月8日(土)・14日(金)・21日(金)

【「ちびっこ集まれ!」実行委員】

2・3歳児とその父親を対象に、お店屋さんごっこやゲームの運営等を行います。

- 期 日** 10月26日(日)

【「ふるさと少年教室」実行委員】

小学4～6年生を対象とした事業で、企画会議や小学生の企画した事業のサポート、安全確保のための見守りや声掛けなどを行います。

- 期 日** 5月31日(土)ほか3回程度

【「自然体験学習の旅」スタッフ】

小学4～6年生、中学2年生を対象とした事業で、自然体験を中心とする研修(3泊4日で那須高原を予定)のサポートなどを行います。

- 期 日** 8月24日(日)～27日(水)

参加者募集

【「母と子のサロン」(前期)参加者】

ボランティアスタッフと一緒に、手遊びや絵本の読み聞かせ、リトミックで楽しく遊びましょう。

- 期 日** 5月30日(金)、6月6日(金)・14日(土)・20日(金)・27日(金)(全5回)

- 時 間** 午前10時～11時30分

- 場 所** 中央公民館ほか

- 対 象 等** 村内在住で平成25年7月1日から12月31日までに生まれた第1子とその母親(16組)
※応募者多数の場合は抽選となります。

- 参 加 費** 無料 ※村民会議非会員は、別途300円/世帯がかかります。

- 申し込み** はがきに「母と子のサロン参加希望」①郵便番号・住所②母親と子どもの名前(フリガナ)③電話番号④子どもの生年月日・性別——を記入の上、5月8日(木)(必着)までに、申し込みください。

【「自然体験学習の旅」参加者(小学生)】

- 期 日** 8月24日(日)～27日(水)(以下同じ)

- 対 象 等** 村内在住の小学4～6年生(90人)※応募者多数の場合は抽選となります。

- 参 加 費** 10,000円/人 ※村民会議非会員は、別途300円/世帯がかかります。

- 申し込み** 学校で配布されたチラシをご覧ください、5月23日(金)(必着)までに、はがきで申し込みください。

【「自然体験学習の旅」参加者(中学生リーダー)】

- 対 象 等** 村内在住の中学2年生(20人程度)

- 申し込み** 学校で配布されたチラシをご覧ください、4月30日(水)までに、各中学校へ申し込みください。

【「自然体験学習の旅」参加者(高校生スタッフ)】

- 対 象 等** 村内在住・在学の高校生(10人程度)

- 申し込み** 5月13日(火)までに、申し込みください。

申し込み・問い合わせ

青少年育成東海村民会議事務局(青少年センター内 〒319-1115 船場768 ☎282-7049)※日・月曜日、祝日を除きます。



転入者に自治会加入を案内する自治会長



●自治会加入のきっかけに…転入者向けにキャンペーンを実施

3月31日から4月4日まで、役場で「自治会加入促進キャンペーン」が行われました。これは、転入が多い年度初めの時期に合わせ、転入者が自治会に入るきっかけづくりをしようと、東海村自治会連合会が企画したもの。住民課近くに設けられたコーナーでは、各地区の自治会長が日替わりで担当し、転入者に自治会の役割等を伝えるとともに、その地区の自治会で行われている活動やイベントなどを案内しました。新しい土地で生活を始める転入者にとって、地元のコミュニティーに溶け込むには少し時間がかかるもの——自治会で企画する楽しいイベントなどを通して、交流の輪を広げ、災害時等にも助け合える関係を築いていけたらいいですね。

自治会では、花壇の整備やごみ拾いなどの清掃作業、交通安全運動や子どもの見守りパトロール、防災訓練のほか、地域のお祭り・スポーツ大会等の交流イベントを行っています。災害時には、地域ぐるみで助け合い、協力することで、大きな力となります。自治会に加入したい方は、近所の方に相談するか、東海村自治会連合会(☎219-7081)へお問い合わせください。



【写真左から】山田村長、石川さん、大貫美枝子さん(東海村食生活改善推進員連絡協議会長)

●長年にわたり、地域の方々の健康づくりに貢献

2月19日、平成25年度県民健康づくり表彰において、石川暢子さん(舟石川)が茨城県食生活改善推進団体連絡協議会長賞を受賞し、3月20日、村長を訪れました。石川さんは、食生活改善推進員として、健康料理講習会に積極的に参加して研修を重ね、会員と共に、幼児や小学生親子等を対象に伝達講習会を開いたり、乳幼児健診等で子どもたちに野菜の大切さなどを分かりやすく伝えたりと、約46年の長きにわたり、地域の方々の健康づくりに貢献してきました。常に「挑戦」する気持ちを忘れず取り組んできたという石川さん——「これからも、今までの積み重ねを大切に、仲間と共に活動を続けていきたい」と話していました。

●「安全はゆとりの心とマナーから」春の全国交通安全運動

4月7日、春の全国交通安全運動の街頭キャンペーンが舟石川小入口交差点付近で行われ、山田村長など約100人が早朝から街頭に立って、信号待ちをするドライバーに啓発グッズを手渡ししながら交通安全を呼び掛けました。今年の運動の基本目標は「子どもと高齢者の交通事故防止」。高齢者が交通事故に遭うケースも増えていることから、村の高齢者クラブ連合会の皆さんも、反射材付きのベストを着用して協力していました。春、真新しいランドセルを背負った新小学1年生も通う道です。思いやりとゆとりの心を持って、安全運転を心掛けましょう。



イモジー(右端)も駆け付け、交通安全を呼び掛けました。

いんばお めーしょん

役場の

電話番号 ☎ 282-1711(代表)

●5月の休日診療●

受付時間 午前9時30分から午後2時まで
※正午～午後1時を除きます。

期日	医療機関名	電話番号
3日(土)	東原クリニック	283-2301
4日(日)	東海クリニック	283-1711
5日(月)	村立東海病院	282-2188
6日(火)	武藤小児クリニック	282-7722
11日(日)	村立東海病院	282-2188
18日(日)	尾形クリニック	282-4781
25日(日)	茨城東病院	282-1151

救急医療機関をお探しのときは ▼毎日…
24時間対応茨城県救急医療情報コントロールセンター
(☎241-4199)茨城子ども救急電話相談 ▼毎日…午後6時30
分～午前0時30分▼日曜日、祝日、年末・年始(12
月29日～1月3日)…午前9時～午後5時プッシュ回線の固定電話、携帯電話から
(☎ #8000)

全ての電話から (☎ 254-9900)

●5月の健康体操参加者募集●

問合せ SCスマイルTOKAI事務局
(総合体育館内 ☎283-1001)

●エンジョイ・ヘルスアップ(ストレッチ体操、ヨガなど)

期日	場所
8日(木)	総合福祉センター「絆」
15日(木)	総合福祉センター「絆」
22日(木)	総合福祉センター「絆」
29日(木)	総合福祉センター「絆」
時間	午前9時30分～11時
対象	村内在住で40歳以上65歳未満の方

※初めて参加する方は、事前に申し込みください。

●5月の住まいに関する相談●

場 所 都市政策課(役場行政棟2階)

問合せ 都市政策課(内線1247、1248)

相談日	時間	相談内容
15日(木)	10:00～16:00	新築、増築、改築、耐震診断、リフォーム等

●3月の村内交通事故発生状況●

	発件件数	死者数	負傷者数
件数	12	0	20
累計 (1月から)	50	0	75
前年比	+1	0	+7

●防災行政無線の内容が無料で聞けるテレホンサービス●

全ての電話から (☎ 0120-42-4848)

暮らし



専門家が相談に応じます！
「放射線に関する相談コーナー」

食品に含まれる放射性物質や、放射線の人体への影響など、身近な疑問や不安についてご相談ください。
5月の日程等▼

期 日	場 所
14日(水)	真崎コミュニティセンター
21日(水)	舟石川コミュニティセンター

時間▼午前10時30分～午後1時30分
費用▼無料
防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(内線1518)※事前申し込みは不要です。

農業用ビニールハウスの
設置費用を補助します

村では、地元野菜の生産・出荷を推進するため、農業用ビニールハウスを新たに設置しようとする方に補助金を交付します。

対象▼▽村内に住所を有し▽村内に10アール以上の農地を所有している、または農業委員会を通して農地を借りている▽村内の畑地に100平方メートル以上のビニールハウスを設置し、販売を目的とする農産物を栽培する▽村税等を滞納していない―を満たす方(法人・認定農業者を除く)※この他、補助対象となる施設にはいくつか要件がありますので、詳細はお問い合わせください。

補助金額▼農業用ビニールハウス資

材費の2分の1以内(上限25万円)
申・図 農業支援センター(東海ファーマーズマーケット)にじのなか内 ☎287局7867へ申し込みください。

「とうかい環境村民会議」で
一緒に活動しませんか

「とうかい環境村民会議」は、「第2次東海村環境基本計画」の実現に向けて、村民の立場から村の環境をより良くするための活動を地域と一緒に行う団体です。4つの部会(自然共生社会部会・低炭素社会部会・循環型社会部会・生活環境部会)に分かれ、環境整備活動や節電キャンペーンの実施、生ごみ削減方法の検討など、部会ごとに目標を定めて楽しく活動しています。環境問題やボラン

ティア活動に関心のある方、地域と一緒に環境活動をしてみたいという方の応募をお待ちしています。
活動日等▼月1回(2時間)程度の会議または野外活動 ※部会ごとに異なります。

申・図 とうかい環境村民会議事務局
(環境政策課内 内線1454
FAX 287局0479 ☒kankyou@vil.
tokai.ibak.jp)

竹瓦橋が終日通行できるよう
になりました

朝の時間帯に実施していた久慈川に架かる竹瓦橋の交通規制は、3月末で終了し、4月1日から終日通行可能となりました。

問 みちづくり課管理担当(内線1234)

ニート予防・就労相談日が 変更となります

ニート予防・就労相談は、これまで毎週火・金曜日に実施していましたが、4月からは毎週月・金曜日に変更となりました。この相談はニート等の若者を対象に、就労的自立を目指し、相談員がカウンセリングを行います。相談内容は厳守されるほか、本人以外の家族等からの相談も受け付けます。

期日▼毎週月曜・金曜日(祝日の場合は、翌日または翌週の月曜日)

時間▼午前9時～午後5時(正午～午後1時を除く)

申・問事前に村民相談室(☎287局0862)へ申し込みください。

「へいじの園」と相談所

通学路の危険箇所を解消してほしい、ねんきん定期便の見方を教えてほしいなど、日々の暮らしに関する悩みや疑問について、行政機関(法務局・年金事務所・弁護士会など)が無料で相談に応じます。

期日▼5月22日(木)

時間▼午前10時30分～午後3時

場所▼日立市消防拠点施設(日立市神峰町2・4・1)

問総務省茨城行政評価事務所(☎221局3347)※事前申し込みは不要です。

「甲種防火管理者資格取得講習会」

期日▼7月17日(木)・18日(金)

時間▼午前10時～午後4時

場所▼ひたちなか・東海広域事務組合消防本部(ひたちなか市笹野町2・8・1)

対象等▼①防火管理者に選任される予定②防火管理者の代行者として業務に従事する予定——のいずれかに該当する方(先着70人)

受講料▼5000円/人(テキスト代等)

申・問東海消防署をはじめとするひたちなか・東海広域事務組合の各消防署または消防本部備え付けの申請書に必要事項を記入の上、写真(正面上半身・縦4cm×横3cm)を添えて、6月2日(月)から27日(金)まで(土・日曜日を除く)の午前9時～午後5時に、ひたちなか・東海広域事務組合消防本部予防課(☎271局0735)へ申し込みください。

健康・医療



「みんなですこやかウォーキング」

期日▼5月7日(水)※雨天時は中止となります。

時間▼午前10時～(午前9時30分受け付け開始)

集合場所▼ふれあいの森公園(村立図書館西側)

対象▼村内在住の方

内容▼1時間程度のウォーキング(「いばらきヘルスロード」ふれあいの森から新緑のコース)

参加費▼無料

その他▼飲み物やタオルをお持ちの上、ご参加ください。

問保健センター(☎282局2797)

乳がん検診と子宮頸がん検診が医療機関で受診できます

村では、乳がん検診と子宮頸がん検診を指定医療機関で受診できる「施設検診」を実施します。

期間▼5月1日(木)から12月26日(金)まで

対象▼村内在住の女性で、乳がん検診は30歳以上の方、子宮頸がん検診は20歳以上の方

費用▼無料

その他▼がん検診推進事業の対象者には、無料クーポン券を5月末日までに郵送します。▼村が指定する医療機関で受診してください。

申・問転入等で申し込みをしていない方で、「施設検診」を希望する方は、保健センター(☎282局2797)へ申し込みください。



福祉



母子家庭のための「母子家庭等自立促進講習会」

期間▼6月8日(日)から11月16日(日)までの日曜日(全22回)

時間▼午前10時～午後4時

場所▼茨城県母子寡婦福祉連合会母子福祉センター

対象▼本講習会を初めて受講する▼母子家庭等となっておおむね7年以上▼全日程出席可能▼今後就労を希望し、技能認定試験を受講する——を満了する母子家庭の母親・寡婦定員▼(24人程度※応募者多数の場合は作文による選考となります)。

内容▼医療事務講座

受講料▼6000円/人(教材費等)

※別途、保険料が掛かります。

その他▼保育サービス(2歳以上所得に応じて自己負担有)があります。▼所得が301万円以下の方には、交通費の一部を支給します。

申・問社会福祉課役場行政棟1階備え付けの申込書に必要事項を記入の上、受講の動機を書いた原稿用紙A4判を添えて、5月25日(日)(消印有効)までに、茨城県母子寡婦福祉連合会母子福祉センター(〒310・0065 水戸市八幡町11・52 ☎221局8497)へ申し込みください。

期 日	場 所
2 日 (金)	石神コミュニティセンター
	なごみ・総合支援センター
	豊白区自治会集会所
	外宿2区自治会集会所
9 日 (金)	村松コミュニティセンター
	なごみ・総合支援センター
13 日 (火)	舟石川コミュニティセンター
	なごみ・総合支援センター
	豊白区自治会集会所
16 日 (金)	白方コミュニティセンター
	なごみ・総合支援センター
	豊岡区自治会集会所
	亀下区自治会集会所
	中丸コミュニティセンター (午前のみ)
20 日 (火)	石神コミュニティセンター
	なごみ・総合支援センター
	百塚区自治会集会所
23 日 (金)	なごみ・総合支援センター
	内宿1区自治会集会所
	白方区自治会集会所
	中丸コミュニティセンター (午後のみ)
27 日 (火)	舟石川コミュニティセンター
	なごみ・総合支援センター
	豊白区自治会集会所 舟石川中丸区自治会集会所

健康体操やレクリエーションを通して、皆さんも楽しく仲間づくりをしませんか。

5月の日程等▼左表参照

NPO法人「茶楽茶の間」による 「生きがいづくり支援事業」

時間▼午前10時～午後3時

対象▼村内在住で65歳以上の方

内容▼健康体操やレクリエーションなど

参加費▼300円/回(昼食代)

参加費▼300円/回(昼食代)

参加費▼300円/回(昼食代)

参加費▼300円/回(昼食代)

親子で遊ぼう
「ハッピーランド」

子育て

親子で遊ぼう
「ハッピーランド」

家族に心の病気を持つ方がいる村
内在住の方の「家族交流会」です。

心の病気について話しましょう
「家族交流会」

親子で楽しめる遊び
や、育児講座などを実施
しますので、ぜひご参加
ください。

募 集
「カンガルーサークル
(春グループ)」会員募集

親子で楽しめる遊び
や、育児講座などを実施
しますので、ぜひご参加
ください。

親子で楽しめる遊び
や、育児講座などを実施
しますので、ぜひご参加
ください。

親子で楽しめる遊び
や、育児講座などを実施
しますので、ぜひご参加
ください。

●5月の健康相談●

場 所	保健センター(総合福祉センター「絆」内)
問合せ	保健センター(☎282-2797)
●健康相談	期日・受付時間
母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	16日(金) 9:30～11:00 13:00～14:00
元気アップ健康相談 (健康に関する相談)	※希望日時をご連絡 ください。
●乳幼児健診	期日・受付時間 対象児
乳児	14日(水) 13:00～13:45 平成25年12月 生まれの子
1歳6か月児	15日(木) 13:00～13:45 平成24年10月 生まれの子
3歳児	21日(水) 13:00～13:45 平成23年3月 生まれの子
2歳半歯科	8日(木) 13:00～13:45 平成23年10月 生まれの子
●乳幼児教室	期日・受付時間 対象児
赤ちゃん教室	27日(火) 13:00～13:20 平成26年2月 生まれの子

●5月の心配ごと相談・人権相談・行政相談等●

場 所	心配ごと相談所(総合福祉センター「絆」内)	
問合せ	東海村社会福祉協議会(☎282-2804)	
相談日	時間	相談種別
2日(金)	10:00 ～ 14:00	心配ごと相談・人権相談 ・行政相談
9日(金)	10:00 ～ 14:00	心配ごと相談・人権相談 ・行政相談
	13:00 ～ 15:00	行政書士による相談 (事前予約)
16日(金)	10:00 ～ 14:00	心配ごと相談・人権相談
23日(金)	10:00 ～ 14:00	心配ごと相談・人権相談 ・行政相談
30日(金)	10:00 ～ 14:00	心配ごと相談・人権相談
毎週 月・水曜日	13:30 ～ 15:00 (祝日を除く)	心配ごとと電話相談 (☎282-0917)

●村民相談室の各種相談●

場 所	村民相談室(役場行政棟2階)
問合せ	村民相談室(内線1275)
●ニート予防・就労相談(☎287-0862)	期 日
	毎週月・金曜日(祝日を除く)
●女性生活相談(☎287-0863)	期 日
	毎週月・水・木曜日(祝日を除く)
●消費生活相談(☎287-0858)	期 日
	毎週月～金曜日(祝日を除く)
時 間	午前9時～正午、午後1時～4時

期間▼5月20日から7月23日までの
 ①毎週火曜日と、②毎週水曜日(い
 ずれも全10回)

時間▼午前10時～11時15分

場所▼百塚保育所

対象等▼平成25年5月から11月まで

に生まれた子とその親 ※平成25
 年度の「カンガルースクール」に参
 加した子は除きます。

定員▼各先着15組

会費▼無料

申・問5月9日(金)の午前10時～正
 午に、地域子育て支援センター(百
 塚保育所内)㊟270局5660へお
 越しの上、申し込みください。

百塚保育所の子育てサーク ル室を開放します

百塚保育所の子育てサークル室を
 開放します。親子で遊びに来てみま
 せんか。

日程▼5月15日(木)・29日(木)

時間▼午前9時30分～11時30分

場所▼百塚保育所

対象▼村内在住の乳幼児とその親

内容▼リズム・ふれあい遊びや読み

聞かせ等

参加費▼無料

その他▼飲み物やタオル、着替えを
 お持ちください。

園地域子育て支援センター(百塚保
 育所内)㊟270局5660※事前申
 し込みは不要です。

妊婦のための 「ハローベビースクール」

妊娠・出産・育児について学びなが
 ら、不安や悩みを相談しませんか。
 日程等▼

日 時	内 容
5月7日(水) 9:30～13:00 ※エプロン・三角巾を お持ちください。	助産師さんと話そう、 栄養の話と調理実習
5月9日(金) 13:30～15:30	▽出産と産後の生活▽ チャイルドシート▽母 と子の歯の健康——に ついて
5月10日(土) 9:20～12:00 ※エプロンをお持ち ください。	退院から役立つ赤ちゃ んについての話、沐浴 練習、パパの妊婦体験

場所▼保健セン
 ター

参加費▼無料

その他▼母子健康手帳・母子健康
 手帳副読本、筆記用具をお持ちく
 ださい。▽予約制保育サービス(無
 料)があります(5月10日を除く)。

申・問5月7日(水)に参加希望の方
 と、保育サービス希望する方は

4月30日(水)までに、保健セン
 ター(㊟282局2797)へ申し込み
 ください。※5月9日(金)と10日
 (土)は事前申し込み不要です。



教育



募集 東海村奨学金制度(修学資金) 奨学生募集

対象▼①村内に1年以上住所を有す
 る方の子(養子を含む)②学校教育
 法で規定する高等学校・高等専門学
 校・専修学校・大学に在学③学業成
 績が優秀で向学心が旺盛④経済的
 な理由で修学困難——を満たす方
 貸与期間▼4月から在学する学校の
 正規の修業期間(第1学年以外に
 在籍する方は残修業期間)

学校の種別	貸与月額	定員
高等学校	国公立	5人 程※1
	私立	
高等専門 学校	第1～3学年	20人 程※2
	第4学年以上	
専修学校	高等課程	
	専門課程	
大学	40,000円	

※1 定員のうち父子・母子家庭等優先枠1人程度
 ※2 定員のうち父子・母子家庭等優先枠4人程度

返還期限▼卒業1年後から10年以内
 に全額を返還(無利息)
 申・問学校教育課(役場行政棟4階)

備え付けの願書に必要事項を記入
 の上、5月30日(金)まで(土・日曜日、
 祝日を除く)の午前8時30分～午後
 5時15分に、学校教育課企画総務
 担当(内線1412)へ申し込みく
 ださい。※願書は村公式ホームペー
 ジからもダウンロードできます。

教養・スポーツ

ポニージャックスと歌おう! 歌のひろばin東海村

ポニージャックスと一緒に、歌声
 茶のように歌えるコーナーもあります。

期日▼7月12日(土)

時間▼午後2時開演(午後1時30分
 開場)

場所▼東海文化センター

内容▼第1部:ポニージャックスミ
 ニライブ 第2部:ポニージャッ
 クスと歌おう!

入場料▼2500円/人(全席指定)

※未就学児は入場できません。

その他▼保育サービス(1000円
 /人)を希望する方は、7月5日
 (土)までに申し込みください。

申・問5月17日(土)の午前9時から
 東海文化センター(㊟282局8511)
 窓口で入場券を販売します。残券
 があつた場合のみ、同日午後1時
 から電話予約を受け付けます。

「鳴虫山ハイキング」

期日▼5月17日(土)

時間▼午前5時出発(午前4時50分

ふれあいの森公園集合)

場所▼鳴虫山(栃木県日光市)

対象等▼村内在住・在勤(同居家族を

含む)またはSCスマイルTOKA

ー会員で18歳以上の方(先着40人)

内容▼ヤマツツジやシモツケソウを

見ながら山頂を目指すコースです

(所要時間約4時間)。

参加費▼一般：7500円／人 会

員：4500円／人 会員同居家

族：5500円／人

申 4月29日(火・祝)から5月13日

(火)まで(5月7日(水)、12日(月)

を除く)の午前9時～午後5時に、

参加費を添えて、総合体育館へ申

し込みください。

問 SCスマイルTOKA事務局

(総合体育館内 ☎283局1001)

「ランドピアノを弾いてみませんか？」

東海文化センターのステージに設置してあるランドピアノ(ヤマハCFⅢ・S)を、個人練習用に開放します。ぜひご利用ください。

利用可能日▼5月14日(水)・18日

(日)・21日(水)、6月4日(水)・14

日(土)・25日(水)、7月9日(水)・16

日(水)・21日(月・祝)

時間▼水曜日：午後1時～8時 土

日曜日、祝日：午前9時～午後5

時(正午～午後1時を除く)

対象▼村内在住・在勤・在学の方

利用料▼3000円／回

その他▼1回1時間▽期間中(5

～7月)に2回まで▽申し込み後

の日程変更や利用料の払い戻しは

不可——となります。

申 4月29日(火・祝)の午前9時

から、東海文化センター(☎282局

8511)窓口で受け付けます。

空きがある場合のみ、同日午後1

時から電話予約を受け付けます。

チャレンジスクール「弓道の部」

生涯を通して楽しめる日本伝統のスポーツ「弓道」を体験しませんか。

期間▼5月31日(土)から6月29日

(日)までの土・日曜日(全10回)

時間▼午後4時15分～6時15分

場所▼総合体育館

対象▼村内在住・在勤(同居家族を含

む)・在学中・中学生以上の方

定員▼一般：先着15人 中学生：先

着15人(最少催行人数・合計15人)

参加費▼2000円／人

申 5月8日(木)から25日(日)まで

(月曜日を除く)の午前9時～午後5

時に、参加費を添えて、総合体育館 ☎283局0673へ申し込みください。

村ダンス連盟のダンス1日体験レッスン

チャダンスやジャズダンスの基本ステップを楽しく踊りましょう。初めての方も大歓迎です。

日時▼5月18日(日) 午後1時～3時

場所▼真崎コミュニティセンター

対象▼小学1年生以上の方

参加費▼無料

その他▼室内用運動靴とタオル、飲み物をお持ちの上、動きやすい服装でご参加ください。

問 田所栄子さん(東海村ジャズダンス連盟事務局 ☎282局9777)

※事前申し込みは不要です。

その他



協働のまちづくり

ファシリテーター養成研修

村では、村民と行政等との協働のまちづくりを円滑に進めるためのキーマンとなる人材育成を目的とした、協働のまちづくりファシリテーター養成研修を開催します。

期日▼5月25日(日)、6月14日(土)、

7月26日(土)、8月24日(日)、9月

20日(土)、10月19日(日)、11月16

日(日)、12月21日(日)(全8回)

時間▼午前10時～午後4時

場所▼原子力視察研修室(役場行政棟5階)

対象等▼村内在住・在勤で全日程に参加が可能な方(先着40人)

参加費▼無料

申 4月30日(水)から5月16日

(金)までに、電話または電子メー

ル①住所②氏名③生年月日④電

話番号——を明記で、自治推進

課(内線1463 ☎hisashi@city.tokai.lg.jp)へ申し込みください。

※詳細は、村公式ホームページまたは各コミュニティセンターに

備え付けのチラシをご覧ください。

「植えてはいけないケシ」を見つけたら



ケシの仲間には、法律で栽培が禁止されている種類があります。この「植えてはいけないケシ」を、

知らずに観賞用に栽培していたり、空き地等に自生していたりする例が、村内でも確認されています。

4～6月はケシの開花時期です。

疑いのある植物を見つけたときは、保健センターまたはひたちなか保健

所(☎265局5645)へご相談ください。

また、所有する土地で自生した

場合は、なるべく早く抜いて可燃ご

みとして処理してください。

問 保健センター(☎282局2797)

5月の資源物・ごみ収集日割表

問い合わせ ごみゼロ推進室(☎282-7289)

資源物

真崎、村松北、舟石川中丸、外宿2	1日・8日 15日・22日	外宿1	12日・26日
船場、照沼	1日・15日	内宿1、亀下	6日・13日 20日・27日
原子力機構(長堀・荒谷台・箕輪)、須和間、フローレスタ須和間	2日・9日 16日・23日	百塚、内宿2、豊岡、舟石川3 竹瓦	6日・20日 13日・27日
緑ヶ丘	2日・16日	舟石川2	7日・14日 21日・28日
白方	9日・23日	南台、川根	7日・21日
舟石川1、原子力機構(百塚)	5日・12日 19日・26日	豊白	14日・28日
宿、押延、岡	5日・19日	※各回収日の午前7時から8時30分までに出してください。	

燃えないごみ・粗大ごみ

真崎、村松北、権現山寮、真砂寮、原子力機構(荒谷台)	2日・16日
原子力機構(長堀)、長堀寮、舟石川3、外宿1、外宿2、竹瓦	1日・15日
緑ヶ丘、南台、豊岡、亀下	6日・20日
百塚、豊白、内宿1、内宿2	5日・19日
白方、岡、原子力機構(百塚)	9日・23日
舟石川1、船場	8日・22日
宿、川根、照沼、押延、須和間、フローレスタ須和間、原子力機構(箕輪)	13日・27日
舟石川2、舟石川中丸	12日・26日

燃えるごみ ※祝日の収集も行います。

真崎、村松北、白方、宿、岡、原子力機構(箕輪・百塚・荒谷台)、真砂寮、権現山寮、南台、緑ヶ丘、押延、須和間、川根、照沼、豊岡、亀下、フローレスタ須和間	(毎週)月・木曜日
舟石川1、舟石川2、舟石川3、舟石川中丸、百塚、豊白、原子力機構(長堀)、長堀寮、外宿1、外宿2、船場、竹瓦、内宿1、内宿2	(毎週)火・金曜日



また、下表にあるように、アレルギー反応を起こす原因は、人それぞれ違ってきます。

【アレルギーの原因となる主な食品】

	第1位	第2位	第3位
乳児期	鶏卵	牛乳	小麦
幼児期	鶏卵	牛乳	甲殻類
学童期	甲殻類	鶏卵	そば
成人期	甲殻類	小麦	果物

【参考】「食物アレルギー診療ガイドライン2012」

「食物アレルギー」とは？
摂取した食べ物や飲み物に含まれるタンパク質が原因となつて、免疫機能が過剰に反応して、アレルギー症状を引き起こすというものです。症状は、乳幼児期の小さな子どもにも多いのですが、成人になっても症状が出る場合があります。

今月は、「食物アレルギー」についてご紹介します。

増えるのではないのでしょうか。

ゴールデンウイークを控え、遠方の親戚の家に掛けたり、来客があつたりと、この時期は、家族以外の方と食卓を囲む機会が増えるのではないのでしょうか。



食物アレルギーがあっても 安心して食事を楽しめる環境づくりを

食物アレルギーがある小さな子どもは、自分に食物アレルギーがあつたとしてもそれを言葉では思うように伝えることができません。食物アレルギーがある

「アナフィラキシー」といいます。ときには、呼吸困難、血圧や意識低下などのショック症状を引き起こすこともあるので、早急に対応しなければ命に関わることもあります。

■アレルギーサインプレートをご存じですか？

小さな子どもは、自分に食物アレルギーがあつたとしてもそれを言葉では思うように伝えることができません。食物アレルギーがある

食物アレルギーをイラストで表示しており、周囲の方も目で分かるものとなつています。このプレートをつけているお子さんがいたら、アレルギーを確認して、食事やおやつなどをあげるようにしましょう。

■「アレルギーサインプレート」はどこで配布しているの？

食物アレルギーであると正式な診断を受けた方に対して、主治医が配布しています。配布の対象は、自分でアレルギーを伝えられない0歳から小学1年生ぐらいまでと

■問い合わせ

保健センター(☎282局2797)

■食物アレルギーの症状

食物アレルギーの症状としては次のようなものがあります。①皮膚(かゆみ、発赤、腫れ、湿疹など)②呼吸器(咳、せいでい、呼吸困難など)③眼(結膜充血、まぶたのむくみなど)④口・喉(いがいが感、腫れなど)⑤消化器(嘔吐、下痢、腹痛など)⑥神経(頭痛、元気がない)⑦循環器(頻脈、蒼白など)⑧鼻(鼻汁、くしゃみ、鼻詰まりなど)⑨全身性(アナフィラキシーなど)

ことを周囲に伝える方法の一つとして、「アレルギーサインプレート」があります。このプレートは、食べ物や飲み物を間違つて食べてしまうことを未然に防ぐために、衣服やバッグなど、見える所につけて使用します。



単品目用(左)と複数品目用(右) 【出典】「ALサインプロジェクト」



笑顔と元気をつくる 「東海村高校生会」

地域の子どもたちのためにボランティア活動をしている「東海村高校生会」では、一緒に活動するメンバー(村内在住・在学の高校生)を募集しています。詳しくは青少年センター(☎282-7049)へお問い合わせください。

輪投げを出店しました。みんな楽しんでくれたかな?



「東海まつり」

子どもたちの手形が、きれいな花の絵になりました。



「大空マルシェ」

バルーンアートは、作る人も癒やされてしまいます。



バルーンアート研修

ゲームで仲間同士の絆を深めているところです!



春台宿

■次回の「今月のしゃしん」は?■

次回も村内で活動する団体を紹介する予定です。お楽しみに!

問い合わせ▼まちづくり推進課情報発信担当(☎282-1711 内線1346)

ふるさと歴訪



自然を探して

木登りカニを見た

村の自然調査によると、久慈川河口域では渡りの時期にはウミネコ・ユリカモメなどのカモ類が砂地や流れ付近の常連で、夏の夜間は堤防の草の茂みやテトラポットの隙間に潜む黒いベンケイガニ類が歩き回り、昆虫類ではバッタやコオロギ、渡りトンボのウスバキトンボの多いことなどが報告されています。

3・11の東日本大震災から1週間後、荒涼とした豊岡の浜から、海風を避けるために砂浜後方にある黒松の林に走っている時、黒松の幹に木登りをする赤い生き物を見つけて立ち止まりました。早春の陸地に姿を見せたこの赤いカニは、どこへ行くのでしょうか。

高さは地表から約1メートル、特有の横歩きに見えますが、上へ上へ登っています。体の幅は3センチメートルほどで、大きな鋏足を持ち上げ、左右合計8本の細長く節のある足を突っ張りながら、樹肌の細かな凹凸に鋭い爪先をかけて移動しています。小さな口先からは、径1ミリメートルあるかないかの泡を吹き、黒い眼が左、右と順に伸縮しています。



松の木を登るアカテガニ

8分後、カニは体を横にして、樹皮の割れ目に姿をすっかり隠してしまいました。春眠するのでしょうか。

カニ類は、足の付け根辺りから水を飲み込み、甲羅の下にある一對の細かに分岐した鰓を浸します。酸素と二酸化炭素を交換して口に水を運ぶと、再び鋏足の付け根に戻すという循環を繰り返します。こうして水分を鰓の内部に留めておけば、空気中でも長時間活動することができ、地上を歩き回ることができ、体内の水分を何度も循環させると水は粘り気を増し、口の先から吹き出すときに口角泡を飛ばすかのように見えます。

ベンケイガニの仲間には、地面を歩き、泥の中に巣穴を掘って群れて暮らす、陸ガニと呼ばれる一族があります。村の水田や川岸にもベンケイガニは普通にいますが、食用にはなりません。目の前にいる赤い体のカニは、体形はベンケイガニとよく似ていますが、甲羅が丸味を帯びて、鋏足が赤いアカテガニです。体内の水分が少ないのか、泡を吹く現場を見るのは初めてでした。

茨城県環境アドバイザー

廣瀬 誠